



各位

参天製薬株式会社
InnFocus, Inc.

緑内障用デバイス“MicroShunt”を開発する米国 InnFocus 社の買収について

2016 年 7 月 19 日、参天製薬株式会社(本社:大阪市、代表取締役社長:黒川明、以下「参天製薬」)と InnFocus, Inc.(非上場会社、本社:米国フロリダ州マイアミ、以下「InnFocus 社」)は、緑内障用デバイス InnFocus MicroShunt®(以下、「MicroShunt」)を開発する InnFocus 社を参天製薬が企業買収することについて、最終合意しましたことをお知らせします。

InnFocus 社は、初期から後期の原発開放隅角緑内障における眼圧下降を目的としたインプラント手術に用いるデバイス MicroShunt を開発しています。MicroShunt は諸外国で実施した臨床試験において単独もしくは白内障手術との併用で施術され、房水の流出を促すことによる眼圧下降効果が確認されています。MicroShunt は、既に欧州における CE マークの承認を取得しており、現在、FDA 承認取得に向け PMA (Pre-Market Approval: 市販前承認) 申請の最終段階の臨床試験が、米国および欧州にて実施されています。

参天製薬の代表取締役社長兼 CEO である黒川明は、「参天製薬は、この買収により、緑内障領域における製品パイプラインのさらなる強化に取り組み、眼科領域のイノベーションをリードする存在であり続けたいと考えています。また、当社は『世界で存在感のあるスペシャリティ・カンパニー』を長期的な経営ビジョンとして掲げており、グローバルな眼科領域においてさらなる治療貢献を目指してまいります。MicroShunt は新たな治療選択肢として、患者さんに大きな治療効果をもたらすことができると期待しています。」と述べています。

InnFocus 社の代表取締役会長 Randy Lindholm は、「MicroShunt は、初期から中期、後期の原発開放隅角緑内障に対する、世界初の低侵襲かつ単独で施術できるデバイスとして開発されました。多くの MIGS (micro-invasive glaucoma surgery、低侵襲緑内障手術) の技術と異なり、白内障手術を併用せずとも、十分な眼圧効果を実現することができます。我々は、参天製薬の一員として、この重要な領域にグローバルで取り組めることをとても喜んでいきます。」と述べています。

契約条件に基づき、参天製薬は、買収対価として、契約実行(クロージング)時に 225 百万米ドルを支払い、また、MicroShunt の開発の進捗及び販売実績に応じたマイルストーンを支払う可能性があります。なお、本契約実行の条件には、米国のハート・スコット・ロディノ反トラスト改正法に基づく許可取得が含まれます。

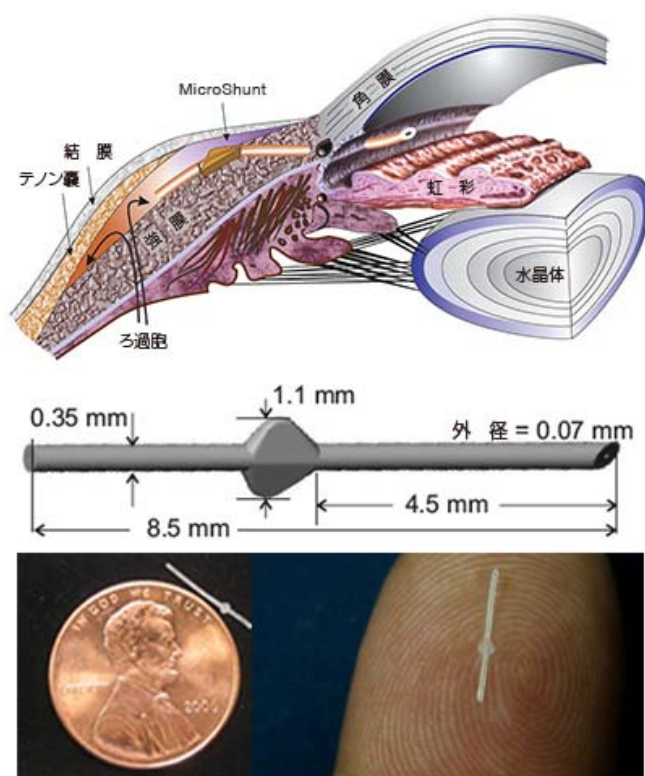
なお、本件による 2017 年 3 月期の業績予想への財務的影響の詳細については、2016 年 8 月 2 日に実施する 2017 年 3 月期第 1 四半期決算発表にて、お知らせいたします。

以上

InnFocus MicroShunt について

MicroShunt は、緑内障における視野欠損の進行を防ぐために房水排出路を形成し、安定した眼圧下降を実現する、生体適合性の高い SIBS*素材を用いたインプラント。眼圧を下げることで緑内障における視機能の維持に最も有効とされており、MicroShunt は従来の緑内障手術よりも低侵襲性かつ術後管理の容易性が期待できる。

*SIBS: poly(styrene-block-isobutylene-block-styrene)、スチレン-イソブチレン-スチレントリブロック共重合体。同素材は心臓血管ステントとして 15 年以上の臨床使用実績あり。



InnFocus について

InnFocus 社は、高度な生体適合性材料を用いた緑内障手術の次世代製品の開発・供給を目的にフロリダ州マイアミにて 2004 年に設立された非上場企業です。科学者やエンジニアは、生体適合性材料や医療機器の開発におけるグローバルリーダーです。開発中の MicroShunt は、これらの技術を用いた同社初の眼科治療用デバイスであり、マイアミ大学医学部ミラスクール・バスコンパーマー眼科研究所と共同で開発されたものです。

緑内障について

緑内障は、視神経（視覚情報脳へ送る目の神経）が障害を受け、徐々に視野が狭くなっていく病気です。視神経に障害が起きる主な原因は眼圧の上昇とされており、眼圧を下げることで視機能の維持に最も有効な治療法とされています。

参天製薬について

参天製薬は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医薬品の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界 50 か国以上で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においては No.1 のシェアを有しています。今後も眼科領域におけるリーディング・カンパニーとして、未充足ニーズを満たす価値ある製品・サービスの提供を通じて、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ www.santen.co.jp をご参照ください。

参天製薬の将来見通しに関する注意事項 (Forward-Looking Statements)

このプレスリリースにおいて提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(“Forward-Looking Statements”)が含まれています。これらの見通しの実現できるかどうかはさまざまなリスクや不確実性に左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置ください。また、日本ならびにその他各国政府による医療制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。

＜問い合わせ先＞

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ グループマネージャー

クリストファー・ホフマン

Tel: 06-4802-9360

Email: ir@santen.co.jp